

【モジュール2:認知的発達を促す授業方法】現状分析と行動計画

医学科 6 年生に対する放射線科(画像診断科)の 6 週間の選択実習プログラム

(★6 週間の実習全体に関与するものと、※私が半日だけ自由にやらせていただく時間ができたため、実習期間中に 1 回完結型のワークショップとして行うものに分けて記載した。★の方が 6 週間全体に関わるため、影響力は大きいですが、何らかの変更を加える場合、多数の上司の許可が必要で自由度は低い。)

山口大学医学部放射線科 有吉彰子

2020/01/25記載 →2020/02/13改訂

アイデア	項目	質問	回答
努力と真剣さを要求する	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用している ★画像解剖学の試験では各セクションで必ず満点を取るまで繰り返し挑戦するよう提示した
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	採用する ★各プログラムのセクションでも、国家試験問題に絡めた復習テストをオンラインベースで増やしていくよう、同僚に働きかけていき、各セクションの実習がやりっ放しにならないよう変えていく
しゃべるのは 1 割まで	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用している ※私の担当コマのみであるが、最初に学習目標を提示し、自学自習時間を設け、基本的にはお互い教え合ってどうしても解決しない点のみ質問するよう仕向けている。しゃべる時間が 1 割を切っている自信はないが、
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	採用する ★教えない実習の方が学習効率が高いことを部署内で同僚に啓発して

			いく必要があるが、なかなか難しい。 ※しゃべる時間が1割を切っているか録画して測定してみようと思う。 集まって自習の時間を減らせるよう働きかけてみる。
大事なことは3回はやる	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用している ★画像解剖学の学習ツールは期間をあけて3回満点を取らせることで長期記憶への定着を狙っている。
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	採用する ★そのほかの自己学習ツールも充実させたいと思っている。
一人でできることは授業ではやらない	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用している ★画像解剖学の自己学習ツールはGoogleフォームを使って自学自習させている。
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	採用する ★私が担当するセクション以外でも、自学自習で済むものは教材の提供などにとどめる方向で働きかけていく ※予習させることを少しずつ当たり前にしていくため、事前課題を選ばせた上で与える予定
個人→グループ→個人	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用している ※担当を分担し、自分で調べさせ、お互いに教え合うよう仕向けている。 最後は各自で画像所見を確認し、オンラインテストの満点を確認することで知識を定着させている。
	行動	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか	採用する

	計画	回答してください。	★私が担当するセクション以外でも導入していけないか働きかけていく必要がある
パラレルセッション	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用している ※担当を分担し、自分で調べさせ、お互いに教え合うよう仕向けている。
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	採用する ★私が担当するセクション以外でも導入できないか考える ※ペアでのディスカッションも導入してみる
ルーブリックの前にチェックリスト	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用していない ※★準備が間に合わず
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	採用する ※私の担当コマは用意できたので、今回は復習テストとして使ったものを次のグループの学生からは最初から提供する予定 ★最終的には実習全体のチェックリスト、到達目標が具体的に示せるよう整備していく必要があると思っている 研修医になって必要とされる最低レベルの疾患に絞り込み、リスト化する必要がある。 部署内でGoogleフォームを用いた確認テストの事例を見せ、各セクション(頭部画像診断、救急腹部画像診断、、、など、私とは別の担当者がいる)で作成してもらえないか働きかけていく。協力してもらえないなら、私が少しずつ作っていく、もしくは学生さんと一緒に作る。